

対馬暖流は蛇行しながら北上 対馬暖流の流量は平年並み 今後の沿岸水温は平年より少し高く推移

2025年9月20日～10月3日にかけて実施した日本海定期観測の結果をお知らせします。

積丹半島以南の海域では暖水渦が形成され、対馬暖流の岸沿いの北上流はみられませんでした（図1c）。対馬暖流の北上流量は約1.0 Sv（1 Sv=10⁶ m³/s）で平年並みとなっています（10月流量の平年値は0.9 Sv）。50 m深水温は5～23 °Cで、積丹半島以南の海域では平年よりも約1～4 °C高く、石狩湾以北の海域では平年より約1～2°C低くなっています（図a,b）。

10月上旬の余市前浜水温は「かなり高い」となり（※1）、向こう1ヶ月の気温の予報はほぼ平年並みとなっていますので（※2）、今後、沿岸水温は平年より少し高く推移する見込みです。

※1 余市前浜水温：<https://www.hro.or.jp/fisheries/research/central/section/kankyau/suion/2025.html>

※2 気象庁HPより1ヶ月予報：<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?region=010100&term=P1M>



余市前浜水温 気象庁 1ヶ月予報

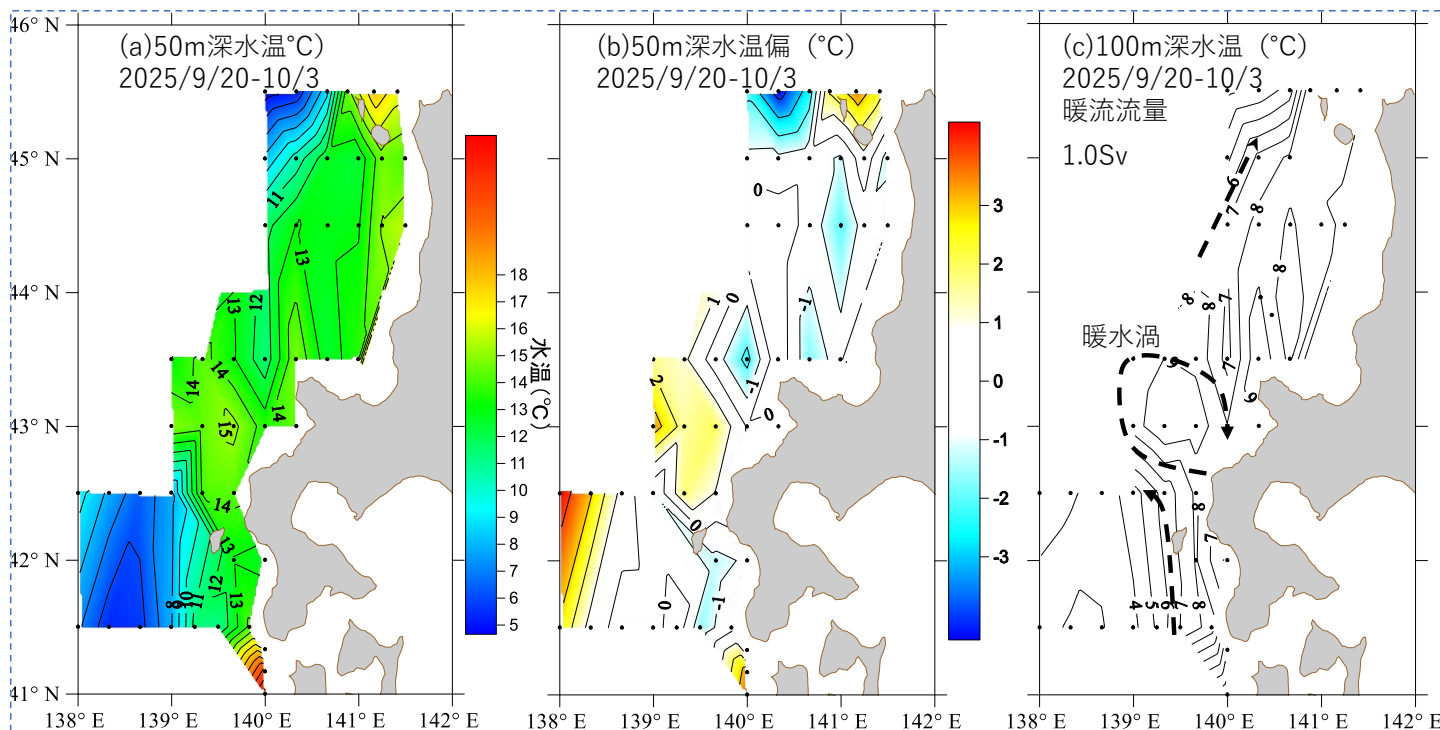


図 2025年9月下旬から10月上旬における (a) 50m深水温 (b) 50m深水温偏差の水平分布、(c) 100m深水温の水平分布と対馬暖流の流路（矢印）。水温偏差は過去30年（1989年～2018年）の平均値から算出。流量の単位はSv（=1×10⁶m³/s）。